

令和8年度町政懇談会事前質問（福田自治会）

	意見・要望・質問	担当課	回 答
1	東日本大震災クラスの地震が再び起こった場合の町としての備え、再度地震が起こることを想定した町としての対策について伺うと共に、震災等を想定した訓練についても伺い、意見交換を行いたい。 本件に関して、令和5年度から継続している近畿大学との住民懇談会においても、災害時の避難所に指定されている集会所等の施設に入浴設備を整備することで、避難者の健康維持（特に身体の清潔と疲労回復）に大きな役割を果たせることが指摘されており、地区内に町のモデル事例としての施設整備を町と自治会で一緒に検討したい。	総務	町は、災害用備蓄品や避難所用資機材を備えております。 町としての対策として、災害に強い役場新庁舎が完成しております。また、各家庭へハザードマップの配布や、避難行動要支援者の把握、自主防災組織の立ち上げ支援など町として対応しているところです。 震災等を想定した訓練として、令和6年度に複合的な災害を想定した避難訓練を福田地区で開催、令和2年度には原子力発電所事故を想定した訓練を福島県と合同で行っております。 災害時の避難者の健康維持につきましては入浴設備も含め他自治体の事例等も参考に検討してまいります。
2	町道に対する要望等の対応について伺いたい。 これまでに行政区等から要望が出ている箇所の対応の現状をお聞きたい。 (1) 支線番号 3054 平場支線一号 本年3月に舗装拡張を要望済み 理由：災害時に緊急車両の通り抜けができない。 (2) 支線番号 3001 平場線 本年3月に側溝の蓋取り付けを要望済み 理由：交通量が多く車両同士の交差が困難 (3) 支線番号 3002 粕内前・十二社線 新規要望 理由：道幅が広がっている箇所 で、三角のグレーチングが破損し無くなっている。以前の三角グレーチング以外で検討をお願いします。	建設水道	(1) (2) ご指摘の箇所については、現地を確認しておりますので、予算確保のうえ改修に努めてまいります。 (3) ご指摘の箇所については、コンクリートにて修繕する予定となっております。

3	当地区に限らず町道に対する要望は沢山あるものと思われます。限られた予算の中で実施箇所を決めていくことの難しさは理解できます。 そこで提案なのですが、各地区の自治会代表や、土木業者などで構成する組織を作り、要望箇所を現地確認したうえで、重要性、緊急性等を考慮して順位付けし、実施箇所を決めていくという手法はいかがでしょうか。町民の方々にも理解を得やすいと思います。	建設水道	道路の状況は日々変化するため組織をつくり一律で順位付けすることは、迅速な対応の面から難しいと考えております。 このため、現地確認を行い安全性や緊急性などを総合的に判断し優先順位を決めて対応してまいります。また、地域の実情を把握するため自治会等から意見を伺うことは、重要と考えておりますので意見を伺いながら地域と連携した道路管理に努めてまいります。
---	---	------	---